

原単位の改善のための取組に関する状況【2025年度提出分(2024年度実績)】※非特定事業者用

横浜共立倉庫株式会社
Yokohama Kyoritsu Warehouse Co., Ltd.

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	47	倉庫業
細分類 (申請事業)	4721	冷蔵倉庫業
エネルギー管理統括者	【役職】 【氏名】	

銘柄コード
法人番号
6020001135564

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位 ^{※注} (2024年度実績)	原単位分母	
	主たる事業 の構成割合	
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)		

※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績)	原単位分母	
	目標(2030年度)	
DR実施日数		
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比		
事業者全体の 5年度間平均原単位変化		

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準		
ベンチマーク指標の状況		

エネルギー総使用量	40,944	GJ	1,056	kL
前年度エネルギー 総使用量				kL
非化石エネルギー 総使用量		GJ		kL
調整後温室効果ガス 排出量			t-CO ₂	

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】

種別	合計量
Jクレジット	t-CO ₂
-	t-CO ₂
-	t-CO ₂
-	t-CO ₂

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

（該当する場合は、該当する箇所に赤枠を付けてください）

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項
冷却設備のデマンド運転の見直しによるエネルギー使用量削減
省エネ機器導入
従業員の省エネ意識向上(各事業所の不要な照明設備の・各事業所のエネルギー使用量実績の可視化)
ペーパーレス推進などによる廃棄物の減量化
クールビズ、昼休憩時の庫内消灯

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

太陽光発電設備の導入の検討、非化石エネルギー使用割合の引き上げ
環境負荷の少ない荷役機器導入の検討

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気
目標(2030年度)	5.0%
直近5年間の実績値	2020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度
目安設定業種	
自安(2030年度)	
目標(2030年度)	
直近5年間の実績値	2020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度
目安設定業種	- -
自安(2030年度)	- -
目標(2030年度)	- -
直近5年間の実績値	2020 年度 2021 年度 2022 年度 2023 年度 2024 年度

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄（カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について）

（該当する場合は、該当する箇所に赤枠を付けてください）

2. 関連リンク

（該当する場合は、該当する箇所に赤枠を付けてください）

(注意事項)

- ・赤枠囲み欄は必須記載です。
- ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。